

キリスト教教理入門

1. 神学をすること
2. 神の啓示
3. 神の性質
4. 神のみわざ
5. 人間
6. 罪
7. キリストの人格
8. キリストのみわざ
9. 聖霊
10. 救い
11. 教会
12. 終末

第六部 罪論

- 20章 罪の性質と源
- 21章 罪の結果
- 22章 罪の大きさ

第21章 罪の結果

1. 神との関係に影響する結果
2. 罪人への影響
3. 他の人間との関係への影響

1. 神との関係に影響する結果

1. 神の不興
2. 罪責
3. 刑罰
4. 死
 1. 肉体の死
 2. 靈的死
 3. 永遠の死

1 . 神との関係に影響する結果

1 . 神の不興

1. 罪・罪人の神への関係
2. 私たちが神の不興の領域に動いた
3. 罪を犯すことは、神の敵となること
4. 神は罪を憎まれる
5. 罪は神のうちに怒り・憤り・苦痛

1 . 神との関係に影響する結果

2 . 罪責

1. 罪責と罪責感
2. 美学の観点からの悪
3. 道徳的観点からの悪
4. 下手のプレイとファウル
5. 罪と罪責のうみだす断絶の性質

1 . 神との関係に影響する結果

3 . 刑罰

1. 治療的・防止的・報復的？
2. 復讐 - 愛の神には不適切？
3. ヘブル語「ナーカム」の意味
4. 懲罰的側面：復讐の神
5. 新約：懲罰的正義 - 未来に対するもの
6. 思いとどまらせる手段：公然たる刑罰
7. 刑罰を通して罪からきよめる：懲戒的效果」

1 . 神との関係に影響する結果

4 . 死 - 肉体の死

1. 罪の最も明白な結果
2. 死すべき者に創造 or 不死なる者に創造
3. イエスの事例：罪とは無縁のお方
4. パウロ：死についての統合的な見方
5. アダムとエバ、そしてイエス
6. 「条件つき不死性」の概念の提唱
7. 罪の結果としての変化
8. 死と永遠のいのちの潜在的可能性

1 . 神との関係に影響する結果

4 . 死 - 霊的な死

1. 神との人格的分離
2. 客観的側面と主観的側面」

1 . 神との関係に影響する結果

4 . 死 - 永遠の死

1. 靈的死の拡張、終局
2. 第一の死と第二の死
3. 第一義的に、罪は神に対する悪」

2. 罪人への影響

1. 奴隷
2. 現実からの逃避
3. 罪の否定
4. 自己欺瞞
5. 無感覚
6. 自己中心
7. 平安のなさ」

3. 他の人々との関係への影響

1. 競争
2. 感情移入の不可能性
3. 権威への反逆
4. 愛することができない」